

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

### 【環境問題】

1

- (1) 書名 人と自然の環境学
- (2) 著者名 日本生命財団編
- (3) 出版社名 東京大学出版会
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 519.04/H77 (資料ID 04338588)
- (6) 推薦コメント

日本生命財団による環境研究助成の新たな試みとして、助成した研究の成果とその後の研究の発展の報告をいただく趣旨で、論文を募集した。「知って守る生物多様性」「ブナ林の歴史と人の暮らし」「森と川の変貌」「大都市と水環境」「田園回帰と農山村再生」など12の論文を集め、1冊の書とした。その中から興味のある1、2章を選択して読むことにより環境の研究を知り、環境への関心が高められる書である。

2

- (1) 書名 誰でもわかる!!日本の産業廃棄物：知って得する廃棄物のこと
- (2) 著者名 産業廃棄物処理事業振興財団編
- (3) 出版社名 大成出版社
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 519.7/D41 (資料ID 04028961)
- (6) 推薦コメント

産業廃棄物、産業廃棄物の排出・処理などの状況、産業廃棄物の適正処理・リサイクルを進める制度的枠組み、循環型社会に向けた取り組み、特別管理廃棄物対策などの章からなり、カラーの図を用いて詳しく紹介。産業廃棄物について1から専門的に学ぶのに適する書である。

3

- (1) 書名 環境立国日本を目指す：パリ協定の実現に向けて
- (2) 著者名 暮らしのサーチセンター編
- (3) 出版社名 暮らしのサーチセンター
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 519.13/Ka56 (資料ID 04149769)

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

(6) 推薦コメント

地球温暖化対策の国際ルール「パリ協定」への取組みを紹介する書である。第1部では電力会社、ガス会社、自動車メーカー等の企業や産業の活動や展開の取組みを具体的に多数紹介。第2部では経済産業省、環境省、国土交通省、東京都、大阪府の行政の取組みを多数紹介。第3部では日本労働組合総連合（連合）の取組みを紹介。企業・産業や行政の実際の取組みを知るには最適な書といえる。

4

- (1) 書名 地球環境論：緑の地球と共に生きる
- (2) 著者名 山田悦ほか
- (3) 出版社名 電気書院
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 519/Y19 (資料ID 13541256)
- (6) 推薦コメント

地球環境の悪化を防ぎ、人間の生活を自然環境に調和させ緑の地球を存続させるために何をすべきかを念頭に、環境科学、環境システム学、環境教育、農学などの専門家5名が執筆したもの。地球環境の成り立ち、地球科学の基礎、地域・地球環境問題の原因・影響及び対策、化学物質と環境、農業と環境、都市環境、廃棄物問題、エネルギー問題など、主要な内容が揃った読みやすいコンパクトな書である。

5

- (1) 書名 自然は無限のエネルギー源：森林のリサイクル
- (2) 著者名 鳥影社編集部編
- (3) 出版社名 鳥影社
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 519/Sh93 (資料ID 13639868)
- (6) 推薦コメント

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

電力エネルギー問題と、荒廃した森林を再生させる課題は、同じプロセスによって解決されるとの発想をもつ企業の会長を編集部が訪問してうかがってきた内容をまとめたものである。内容はバイオマス発電、太陽光発電、小水力発電、風力発電に加え、独創的な発想でこれらを有機的に結びつけた新しいエネルギータウンの実現に関するもので、65ページの小冊子が半日で読み終わられる書である。